

第六次基本構想の策定に向けて【第五次からの継承】

◆第五次総合計画 基本構想の改定にあたっての考え方

- ①基本的な考え方の枠組みは踏襲しながら、内容を要素分解して整理
例：基本理念の「協働」・・・「まちづくりの進め方」に移動
- ②現行の基本構想で欠けている視点を追加
例：3・11 大規模災害、地球規模での環境問題、地方自治の進展（自立の重要性）
- ③町長の考えを反映し、整合性を保つ
例：新たな拠点の整備・・・基本理念に「活力」を位置づける
- ④漏れなく、すっきりと分かりやすい基本構想として構成
例：「基本目標」の削除・・・「基本方針」と「まちづくりの進め方」を新規に作成

◆第五次総合計画 基本構想との比較（構成・キーワード）

〈第五次基本構想〉	〈第六次基本構想 タタキ台案〉
<p>1 まちづくりの基本理念</p> <p>「共生」</p> <p>「安心」</p> <p>「協働」</p>	<p>1 基本理念</p> <p>「活力」・・・新規追加</p> <p>「快適」・・・「共生」を修正</p> <p>「安心」・・・踏襲</p>
<p>2 将来像</p> <p>水と緑、</p> <p>人がきらめく</p> <p>住んでみたいまち</p>	<p>2 将来像</p> <p>里山と</p> <p>共生し、</p> <p>魅力を育み高めるまち</p> <p>※魅力=活力+快適+安心</p>
<p>3 人口の想定</p>	<p>3 基本方針（人と暮らしの視点から記述）</p> <p>「拠点・交流」・・・「活力」と対応</p> <p>「自然・移動」・・・「快適」と対応</p> <p>「地域・共助」・・・「安心」と対応</p>
<p>4 5つの基本目標</p> <p>1～5の基本目標の各リード文</p>	<p>4 将来人口・将来都市構造</p> <p>将来人口（総合戦略人口ビジョンと整合）</p> <p>将来都市構造（拠点整備を掲載し新規追加）</p>
	<p>5 まちづくりの進め方・・・新規追加</p> <p>「参加・協働」</p> <p>「共感・創造」・・・新規追加</p> <p>「情報・共有」・・・新規追加</p>